

第4回日中建築・住宅技術交流会議 視察報告

◆全体行程について

1. 訪中期間：2010年9月12日（日）～9月18日（土）
2. 視察日程：
 - 9/12（日）内装付住宅モデルプロジェクト視察
 - 9/15（水）天津；市内及び濱海新区の開発計画視察（華北設計院案内）
 - 9/16（木）大連；YKKAP工場、大和ハウス工業開発竣工物件
 - 9/17（金）大連；大和ハウス工業開発中物件視察、建材市場
3. 参加機関
 - 財団法人日本建築センター、財団法人ベターリビング
 - 日中技術集成型住宅モデルプロジェクト支援協議会
 - 日中建築住宅産業協議会
4. 参加会員企業
 - (株)日本建築住宅センター／旭ファイバーグラス(株)／ミサワホーム(株)
 - パナソニックエコシステムズ(株)／(株)市浦ハウジング&プランニング／YKKAP(株)
 - 関東建設工業(株)／リンナイ(株)
 - 日中建築住宅産業協議会事務局

注)「日中技術集成型住宅モデルPJ支援協議会」としての参加者の中にも、当協議会の会員企業の方が多く参加されました。

◆視察報告

1. 視察内容報告
 - 北京；9月12日（日）
日中技術集成型住宅モデルPJ支援協議会が日本型内装付住宅事業を推進する「北京合金団地」を視察。
 - 1) 開発業者；雅世置業有限公司、設計；中国建築設計研究院、内装設計；市浦ハウジング&プランニング、日本製内装設備の提案：ベターリビングによる共同事業。
 - 2) 敷地4,7000㎡に486戸の住宅を建設。内1棟の76戸が日本式内装付モデル住宅。
 - 3) 内装は、松下電工の内装会社と中国現地の内装施工会社であるボローニの2社が施工。
 - 天津；9月15日（水）
天津市は、国際都市、中国北方の経済中心都市として、歴史のある天津から新しい天津への変貌を目指しており、エコシティをキーワードとして都市全体の再開発計画が進められている。



天津市都市計画模型



天津濱海新区

中新天津生態城（中新天津エコシティ）の視察

中国とシンガポールによる協同開発で、蘇州工業園区に次ぐ2番目の中新プロジェクト。

注) 中；中国、新；シンガポール



YKKAP 大連工場

大連；9月16日（木）

YKKAP 大連工場視察

- 1) 製造商品は、最北の厳寒地域、北京、大連などの北部に対応する樹脂サッシ、上海、杭州に対応するアルミ形断熱サッシ、華南地区はアルミサッシで、それぞれ地域の断熱基準に対応する。
- 2) 大連工場は、GB（中国国家標準）、JIS、AAMA（米国建材製造業協会規格）の基準に適合する品質管理体制を備えている。

大和ハウス工業開発物件視察「頤和香榭」（竣工済み）

大和ハウス工業は、2005年末に大連で不動産開発用土地を取得し、中国人向け不動産開発事業を開始した。



頤和香榭（竣工済み）



頤和星海（開発中物件）

大連；9月17日（金）

大和ハウス工業開発中物件視察「頤和星海」（開発中物件）

前日に視察した竣工物件「頤和香榭」と同様に、大連大和中盛房地產有限公司が第2期事業として開発を行っている物件。

報告の詳細は、会報誌「日中建築住宅情報」No.188 10・11月号を参照下さい。

なお、会報誌 No.188 には、参加者による「帰朝座談会」も掲載されています。